

令和5年度

事業報告書

特定

非営

利活動法人Rugby Friendship Sport Promotion

## 1 事業の成果

NPO-RFSPでは、スポーツを通じた青少年健全育成を重視して事業を展開しています。現在活動している主な事業は以下の通りです。

- ① 東京西多摩ラグビースクール（日曜日）
- ② ジュニアアスリート基礎体力アップSAQ清水塾（水曜日と土曜日）
- ③ ラグビーフレンドシップアカデミー（火曜日と木曜日の放課後）

これらの主要な3つの事業展開により、幼児から中学生を対象とした青少年健全育成事業および健康維持増進事業が十分に図られていると認識しています。さらに、スポーツの楽しさを心身ともに感じてもらうことで、将来必ず社会に自立貢献できる人材になると確信しており、幸せで豊かな社会実現に向けた営みに寄与できたことは大きな成果です。

また、東京都西多摩エリアの自治体や小中学校において認知度も高まっており、少しずつではありますが、NPO-RFSPのスポーツ事業が青少年の健康維持増進に寄与していることが認められています。今後さらに事業展開に尽力していく所存です。

なお、収支改善については、「ゴールドウイン西田東作スポーツ振興記念財団」からの助成金（200万円）を継続して受けることで改善が見られています。今後も助成金の必要性を感じているため、持続可能な事業運営のために、「ゴールドウイン西田東作スポーツ振興記念財団」および「地域企業」の協賛をお願いしつつ、さらなるNPO-RFSPの知名度および事業の認知度向上を図っていきます。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【4,103】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
スポーツを通じた青少年健全育成事業・健康維持増進事業	①東京西多摩ラグビースクールでは、幼児から中学生までを対象としており、ラグビーは常に安全に留意するとともに、競技規則を遵守させることはもちろんですが、育成過程においては、楽しく一生懸命活動していく中で心身共に成長させること、また人間性を豊かにするためにも、仲間づくりを積極的に行っています。	毎週日曜 9:00～ 12:00	大多摩 観光グ ランド 他	校長1 名、 コーチ 10名、 スкуль 生51 名	西多摩 地区の 幼児か ら中学 生まで	一般 多数	632

<p>スポーツを通じた青少年健全育成事業・健康維持増進事業</p>	<p>②ジュニアアスリート基礎体力アップSAQ清水塾では、幼児から中学生までを対象として、SAQトレーニングを中心に組み組んでおり、スポーツ全般の基礎となるゼネラルスキルを楽しみながら高めることを意識して、身体の正しい使い方を習得することで傷害予防にも努めています。さらに挨拶と礼儀はもちろんのこと、人間力向上も目指しています。</p>	<p>毎週土曜 11:00～ 13:00 毎週水曜 19:00～ 21:00</p>	<p>五日市 フアイ ンプラ ザ体育 館・羽 村市立 松林小 学校体 育館</p>	<p>塾長1 名、 コーチ1 名、塾 生35名</p>	<p>西多摩 地区の 幼児か ら中学 生まで</p>	<p>一般 多数</p>	<p>300</p>
<p>スポーツを通じた青少年健全育成事業・健康維持増進事業</p>	<p>③ラグビーフレンドシップアカデミーでは、放課後にラグビーができる環境を構築し、未経験者から経験者まで様々なレベルのプレーヤーでラグビーを心から楽しみます。コーチング方針は、ジュニア世代の育成にあたり、プレーの原則(ボールの争奪/前進/サポート/継続性/プレッシャー/得点)を伝えながら、基礎固めのために「基本スキルとテクニク」をコーチングしていきます。さらに挨拶と礼儀はもちろんのこと、人間力向上も目指しています。</p>	<p>毎週火 曜・木 曜 18:30～ 20:00</p>	<p>青梅リ バーサ イド パーク・ フット サル コート</p>	<p>代表1 名、 コーチ1 名、会 員20名</p>	<p>都内の 小学3年 生から 中学3年 生まで</p>	<p>一般 多数</p>	<p>937</p>
<p>スポーツを通じた青少年健全育成事業・健康維持増員事業</p>	<p>④NPO-RFSP(管理部門) ※助成金200万円と寄付金1,025円は3事業共通費用</p>						<p>2001</p>

(2) その他の事業(収益事業含む)

## 活動計算書

2023年4月1日 から 2024年3月31日 まで

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取寄附金			
受取寄附金		1,025	
2. 事業収益			
自主事業収益		1,869,000	
3. その他収益			
雑収益		2,000,000	
経常収益計			3,870,025
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
謝金	928,931		
交際費	33,000		
旅費交通費	121,448		
通信運搬費	16,156		
消耗品費	1,047,282		
賃借料	1,095,410		
保険料	111,440		
支払手数料	1,980		
広告宣伝費	1,750		
雑費	994,420		
その他経費計	4,351,817		
事業費計		4,351,817	
経常費用計			4,351,817
当期経常増減額			-481,792
税引前当期正味財産増減額			-481,792
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			-481,792
前期繰越正味財産額			445,475
次期繰越正味財産額			-36,317

## 貸借対照表

2024年3月31日 現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	457,687		
流動資産合計		457,687	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			457,687
II 負債の部			
1. 流動負債			
役員借入金	494,004		
流動負債合計		494,004	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			494,004
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		445,475	
当期正味財産増減額		-481,792	
正味財産合計			-36,317
負債及び正味財産合計			457,687

## 財務諸表の注記

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。  
無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

#### (2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

#### (3) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

### 2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位：円)

科目	NPORFSP	東京西多摩 RS	Rugby.FA	SAQ清水塾	事業部門合計	合計
I 経常収益						
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0
2. 受取寄附金	1,025	0	0	0	1,025	1,025
3. 受取助成金等	0	0	0	0	0	0
4. 事業収益	0	632,000	937,000	300,000	1,869,000	1,869,000
5. その他収益	2,000,000	0	0	0	2,000,000	2,000,000
経常収益計	2,001,025	632,000	937,000	300,000	3,870,025	3,870,025
II 経常費用						
(1)人件費						
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2)その他経費						
謝金	0	561,200	367,731	0	928,931	928,931
交際費	33,000	0	0	0	33,000	33,000
旅費交通費	41,224	58,660	0	21,564	121,448	121,448
通信運搬費	16,156	0	0	0	16,156	16,156
消耗品費	221,033	722,799	35,000	68,450	1,047,282	1,047,282
賃借料	161,000	0	885,000	49,410	1,095,410	1,095,410
保険料	0	62,510	12,280	36,650	111,440	111,440
支払手数料	220	1,100	660	0	1,980	1,980
広告宣伝費	1,750	0	0	0	1,750	1,750
雑費	804,366	114,055	56,000	19,999	994,420	994,420

科目	NPORFSP	東京西多摩RS	Rugby.F.A	SAQ清水塾	事業部門合計	合計
その他経費計	1,278,749	1,520,324	1,356,671	196,073	4,351,817	4,351,817
経常費用計	1,278,749	1,520,324	1,356,671	196,073	4,351,817	4,351,817
当期経常増減額	722,276	-888,324	-419,671	103,927	-481,792	-481,792

3. 施設の提供等の物的サービスの受入れの内訳

施設の提供等の物的サービスの受入れの状況は以下の通りです。

(単位：円)

内容	金額	算定根拠
	0	

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

(単位：円)

内容	金額	算定根拠
	0	

5. 用途等が制約された寄付等の内訳

用途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は（ ）円ですが、そのうち（ ）円は〇〇援助事業と〇〇基金事業に使用される財産です。したがって、用途の制約されていない正味財産は（ ）円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	

6. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産	0	0	0	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	0	0	0
投資その他の資産	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

7. 借入金を増減内訳

借入金の増減は以下の通りです。

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
	0	0	0	0

8. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	財務諸表に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人等との取引
	0	0	0

9. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 現物寄附の評価方法

現物寄附を受けた固定資産の評価方法は、固定資産税評価額によっています。

(2) 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、( )及び( )については( )に基づき按分しています。

(3) 重要な後発事象

××年×月×日、〇〇事業所が火災により焼失したことによる損害額は××円、保険の契約金額は××円です。

(4) その他の事業に係る資産の状況

その他の事業に係る資産の残高は、( )が××円、( )が××円です。

特定非営利活動法人に係る事業・その他の事業に共通で使用している重要な資産は( )が××円です。

法人名：特定非営利活動法人 Rugby Friendship Sport Promotion

## 財産目録

2024年3月31日 現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	457,687		
流動資産合計		457,687	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			457,687
II 負債の部			
1. 流動負債			
役員借入金			
流動負債合計		494,004	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			494,004
正味財産			-36,317



## 令和5年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人

Rugby Friendship Sport Promotion

## 1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）

各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

## 2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	理事	シミズ ヨシタダ		令和5年 4月 1日 ～ 令和6年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		清水 佳忠			
2	理事	コウノ フミヒコ		令和5年 4月 1日 ～ 令和6年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		河野 文彦			
3	理事	クサマ カツヒロ		令和5年 4月 1日 ～ 令和6年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		草間 勝浩			
4	理事	フクダ モリオ		令和5年 4月 1日 ～ 令和6年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		福田 守朗			
5	監事	オオツ ノブアキシ		令和5年 4月 1日 ～ 令和6年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		大津 信亮			
6	理事	タカハシ マユミ		令和5年 4月 1日 ～ 令和6年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		高橋 真弓			
7	理事	アリマ マキエ		令和5年 4月 1日 ～ 令和6年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		有馬 牧絵			
8				年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
9				年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10				年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人Rugby Friendship Sport Promotion

	氏名	
1	古井 進	
2	杉浦 元喜	
3	清水 真由美	
4	清水 大翔	
5	鈴木 秀彦	
6	森内 健太郎	
7	佐山 浩之	
8	北川 俊澄	
9	福島 政男	
10	大津 美緒	
11	清川 洋美	
12		

# 監査報告書

令和6年6月12日

特定非営利活動法人 Rugby Friendship Sport Promotion

代表理事 清水 佳忠

特定非営利活動法人 Rugby Friendship Sport Promotion

監事

大津 信亮

特定非営利活動法人 Rugby Friendship Sport Promotion 定款第46条に基づき、令和5年度の事業報告書、活動計画書、貸借対照表及び関係書類を精査した結果、その内容が適正かつ経理事務が正確であることを証明します。

以上